

第 3 回 定 例 会

教 育 行 政 報 告

令 和 5 年 9 月

北 広 島 市 教 育 委 員 会

令和5年第3回定例会の開会にあたり、教育行政報告を申し上げます。

1 北海道中学校体育大会等について

まず始めに、北海道中学校体育大会についてありますが、7月21日から道内各地で開催され、本市からは全ての中学校から8競技に延べ69名の生徒が出場したところであります。

各競技において、それぞれが自分の持てる力を最大限に発揮したところであり、柔道では、東部中学校3年生の^{ひろためい}廣田芽依さんが個人女子70kg超級で優勝、ソフトテニスでは、大曲中学校2年生の^{いりもとえいた}井利元瑛太さんと^{こばやしたつき}小林樹さんが個人ダブルスで3位、また、陸上では、広葉中学校3年生の^{こさかりん}小阪凜さんが女子100mで2位の好成績を収めて全国大会に出場したところであります。

また、8月14日からアルゼンチンのブエノスアイレスで開催された第6回世界デフ水泳選手権大会に、西の里中学校1年生の^{かわまたゆうな}川真田結菜さんが出場し、複数の種目において入賞するなど優秀な成績を収めたことから、今後の活躍が大いに期待されるところであります。

出場した生徒にとっては、全道・全国・世界レベルの選手達と対戦したり、交流を深めたりするなど、貴重な体験をすることが出来たものと考えているところであります。

2 令和5年度姉妹都市子ども大使交流事業について

次に、令和5年度姉妹都市子ども大使交流事業についてであります。令和2年から令和4年までの3年間、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止していた相互派遣・受入を、東広島市教育委員会など関係機関との協議を経て4年ぶりに再開したところであります。

まず、8月3日から6日の行程で、両市の友好親善を深めるとともに、平和を尊ぶ心の育成を目的に子ども大使を派遣し、東広島市の姉妹校との交流や広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式への参列などを行ったところであります。

また、8月22日から24日には、東広島市子ども大使団を受入れ、姉妹校交流やエスコンフィールドHOKKAIDOの見学、KUBOTA AGRI FRONT（クボタアグリフロント）での農業体験学習などを行ったところであります。

8月29日に開催した帰市報告会では、子ども大使一人ひとりが、平和を考え、互いのまちの歴史や文化を学んだことや、東広島市との充実した交流が図られたことなどの成果が発表されたところであります。

今後、子ども達には、両市の友好親善を深めるため、学校等において学習成果を還流していただきたいと考えております。

あらためて、本事業の実施にあたり、東広島市教育委員会をはじめ、関係の皆様にご尽力いただいたことを深く感謝を申し上げます。

3 教職員夏季特別研修について

次に、教職員夏季特別研修についてであります。教職員の資質の向上を目的として、7月26日から7月28日までの3日間、北広島市教育研究会との共催による研修会を開催し、延べ363名の教職員が参加したところであります。

主体的・対話的で深い学びに関する研修や、ICT活用に関する研修、保護者との関わりに関する研修などの他、7月28日には、教職員51名がKUBOTA AGRI FRONT（クボタアグリフロント）を訪問し、施設見学や農業経営ゲーム体験等の研修を行ったところであります。

参加した教職員の資質向上はもとより、研修の成果が各学校において有効に生かされることを期待しているところであります。

4 スポーツアカデミー事業「ダンチャレ!!2023」の開催について

次に、スポーツアカデミー事業「ダンチャレ!!2023」の開催についてであります。北海道日本ハムファイターズとの連携事業として、9月3日にエスコンフィールド HOKKAIDO で開催されたオリックス・バファローズ戦の試合中盤に、市内小学生200名がグラウンド上でYMCA ダンスを発表披露したところであります。

発表に向けては、星槎道都大学ダンス部の方々にご協力いただき、事前に2回の練習を重ねてまいりました。

子どもたちは、エスコンフィールドの大観衆の前で楽しくダンスを発表したところであり、貴重な体験の場を提供いただいた、ファイターズをはじめ関係の皆様へ深く感謝を申し上げます。

5 市民ジュニア研修交流事業について

次に、市民ジュニア研修交流事業についてであります。寒地稲作成功150周年記念事業として、未来を担う子どもたちが「寒地稲作の祖」である中山久蔵翁の功績を受け継ぐ機会とすること等を目的として、7月28日から3日間の行程で、西部小学校及び西部中学校の児童生徒5名を中山久蔵翁の故郷である大阪府太子町に派遣したところであります。

今回の派遣では、中山久蔵翁が光福寺に寄進した石段を見学したり、太子町立中学校の生徒に聖徳太子の霊廟を守る叡福寺えいふくのガイドをしていただき交流を深めるなど、中山久蔵翁や太子町の歴史への理解が深まったものと考えているところであります。

あらためて、本事業の実施にあたり、大阪府太子町教育委員会をはじめ、関係の皆様にご尽力いただいたことを深く感謝を申し上げます。

なお、本事業につきましては、9月23日に開催します寒地稲作成功150周年記念フォーラムの中で、市民の皆様にご報告を行うところであります。

以上申し上げ、教育行政報告といたします。